

第1回役員会 2017-2018 年度 議案審議結果

開催日時:2017 年 7 月 15 日(土) 13:00～17:45

16 日(日) 9:15～10:45

開催場所:ホテルクライトン新大阪

議案審議:

- ・ 18/19 議決権者の出席、10 名の賛同で採決される。
- ・ 出席議決権者数の報告と過半数の確認:書記 進藤啓介(議決権者 19 名中 17 名出席、過半数 17 名)

議長:理事 大野 勉

- ・ **第1号議案 2017-2018 年度 第1回および第2回 準備役員会議事録承認の件**
- ・ 提案者:書記 進藤啓介
- ・ 質問、意見等:
 - ・ 西日本区ワイズ活動編纂委員長 大槻信二)議事録は問題無い。交通費について新大阪迄になったと会計から話があったが、P17 の議事によると公共交通機関の最寄駅ということなので、西中島南方でないかと思う。
 - ・ 会計 桑野友子)自宅の最寄駅は良く分からないため JR の最寄駅としている。今後は改めたい。
 - ・ 西日本区ワイズ活動編纂委員長 大槻信二)不平不満はないが、決定事項と運用が異なるのではないか。
 - ・ 会計 桑野友子)あまり細かい運用も手数がかかるだけなのでどうしようかと思う。
 - ・ 六甲部部長 杉本隆人)役員会は 40 名ぐらいなので、自己申告して頂いて、登録して頂いたらと思う。
 - ・ 理事 大野 勉)交通費が高騰しないように心配しておられて、新大阪となっている。
 - ・ 次期理事 遠藤通寛)前回の議事録承認なので、決定事項について確認している
 - ・ LD 委員長 船木順司)交通費、広報もそうで、決定事項を遵守するとの通りだが、交通費は長年にわたり検討されてきたことなので逆にパニックになるかもしれない。広報委員会についても、継続的に事業を行っていくので常置委員会として複数年の委員長を選任するということになってきた。以前決まっていることが、違う方向に行くのでは。
 - ・ 組織検討・安全対策委員長 浅岡徹夫)経緯があり、人を減らすためにやったという目的ではなく、継続的にむしろ強化して行くべきとの主旨であった。実際の運用が上手く行っているかについては問題あると思うが、主任に戻すかどうかということではなく、広報活動をより活発にどうすれば出来るかを考えて頂きたい。
 - ・ 理事 大野 勉)交通費について、議事録の通り運用して行くことでどうするか決めたい。
 - ・ 西日本区ワイズ活動編纂委員長 大槻信二)議事録はこれで良いし、運用についてかき回したようで申し訳ないが、同じ場所に集まっているのに人によって異なるのはおかしい。
 - ・ 理事 大野 勉)役員会会場の最寄駅を新大阪ということにしたいということである。
 - ・ 組織検討・安全対策委員長 浅岡徹夫)一本に決めなくても良いのでは。経路に寄って、安価な方を最寄駅にしてはどうか。
 - ・ 会計 桑野友子)そんなに詳しくないが、基本的にはこの形になったのは、三重とかで JR より近鉄の方が安いケースで話をしていた。自身は阪急でくるので南方であるが、JR の場合は新大阪であろうと考え、あまり深く考えてなかった。
 - ・ 行政監事 松本武彦)会計の言っているのは実務上の問題であり、まずは議事録の承認について承認頂ければと思う。
 - ・ 理事 大野 勉)運用の面はあれば協議案出して頂く、広報については前向きな広報を考えて行くことで良いか。

- ・ 直前理事 岩本 悟)P16 のメーリングリスト、監事は r17dx に入っている。遠藤理事も入れました。
- ・ 坂本)監事は r17dx に入っている。遠藤理事も入れました。
- ・ 結果:全会一致で承認

第 3 号議案 JWJ 管理委員会委員、ワイズ将来構想特別委員会委員追認の件

- ・ 提案者:理事 大野 勉
- ・ 質問、意見等:無し
- ・ 結果:全会一致で承認
- ・ 連絡事項:
- ・ 理事 大野 勉)委嘱状ならびに任命状を準備してきているので、各部長さんを通じてお渡し頂きたい。また、荒川さん、名古屋グランパスクラブ
- ・ 組織検討、河合さんクラブ名が抜けているので訂正
- ・ 組織検討・安全対策委員長 浅岡徹夫)組織検討、河合さんクラブ名が抜けているので訂正
- ・ 財政監事 高瀬稔彦)委嘱状ならびに任命状は必ず会長様経由でお渡し頂きたい。
- ・ 理事 大野 勉)経費節減のおり部長さんからお渡し頂きたい。

第 4 号議案防災特別委員会の件

- ・ 提案者:理事 大野 勉
- ・ 質問、意見等:
- ・ 財政問題特別委員長 濱田 勉)ヒストリアン、財政問題特別委員長としてか分からないが、委員会の目的を明確にすべき。常任役員会は本当に出来るのか、機能できるのか疑問がある。財政問題特別委員長としては組織が肥大化して行くという観点もある。Y's は防災をどう捉えて何を実施して行くのかをしっかりと考えて進めるべき。
- ・ 西日本区ワイズ活動編纂委員長 大槻信二)定款第 9 条、第 7 条の両面でこの 1 年間委員会として検討して理事に報告するのか？特別委員会なのか常置委員会なのか、定款施行細則に入れるのか検討しないとかならないと思う。
- ・ 理事 大野 勉)一点は九州北部の水害について区としてどうして行くのが良いか、理事一人で決めて行くことは難しい、それを相談できるのは常任役員でないかと考えて本案にしている。一年ぽっきりではなくて相談しながら実施して行けるのでは。第二号議案、当初考えていたところと変更したいと思い、先に第四号議案として出した。
- ・ 財政監事 高瀬稔彦)非常時にとおいう点から言うと、特別委員会としてではなく、常任役員会できちっと議論して行けば議論して定めて行けば良いと考えている。自身が理事の期にも、フィリピンで大きなサイクロンの災害があった。その際も YMCA 同盟と協力して、各クラブの貢献度が分かるようにした。CS 委員会も含めて、常任委員で検討して議事録を残されて、役員会で報告するというで機能出来るのではないか。
- ・ 直前理事 岩本 悟)高瀬監事の意見に賛成である。定款第 7 条第 5 号記載を基に、年度の中で常任役員会で実施できるので、あえて特別委員会を作らなくても良いと思う。
- ・ 西日本区ワイズ活動編纂委員長 大槻信二)岩本さんの意見でよいが、第二号議案は役員会で献金先を変更すれば良いと思う。次の役員会を待てない場合は、常任役員会で議論するのが慣例となってきた。
- ・ 理事 大野 勉)災害が起こった時の対応を明確にしておきたいと思っていた。特別委員会を設ける必要なく、また定款に含まれる事項であれば、本議案は取り下げたい。

- ・ 行政監事 松本武彦)今回されている委員会の目的が明確でないと思う。第二号議案は金銭的な支援の問題であり、防災の場合は体制活動も含まれている。この辺整理して頂いた方が上手く行くと思う。
- ・ 理事 大野 勉)マニュアル化も含めてかと思う。時間かかる部分があるし動き出すのは難しいかと思う。マニュアルあれば良いが誰がどう作って行くかは今後になる。これまでの対応を整理して、ある災害を想定して検討して行きたい。組織検討の委員会にも関わってくるかと思う。
- ・ 直前理事 岩本 悟)今後への備えとうことであれば、組織・安全対策委員会の第 2 条で定められている通り提案を依頼しては。
- ・ 理事 大野 勉)議案は取り下げ、財政、組織検討委員会と相談して行きたい。
- ・ 結果:取り下げ

・ 第 5 号議案 YES 献金の取り扱いについて

- ・ 提案者:直前理事 岩本 悟
- ・ 質問、意見等:
- ・ YMI 翻訳編集委員長 谷本秀康)確認であるが、国際に集められた 2/3 がエリアに還元されるが 1/3 区か。
- ・ 直前理事 岩本 悟)1/3 は国際である。
- ・ YMI 翻訳編集委員長 谷本秀康)国際での使途が明確になっていないので、1/3 を区でプールするという意味か。
- ・ 直前理事 岩本 悟)そうである。
- ・ 次期理事 遠藤通寛)献金なのか基金なのか、JWF と CS 等との例と同様に、使い辛いファンドにならないように文言を整理して頂きたい。また不明瞭という言葉は残さない方が良いのでは。
- ・ 直前理事 岩本 悟)先般の代議員会の資料を確認すると、〇〇基金や大槻基金等あるが、使えている基金もある。名称は何でも良い。名称は組織・安全検討委員会と話して
- ・ 財政問題特別委員長 濱田 勉)整理させて頂きたいと思う。個人的には良い事だと思う。送っているものを横取りするのでは無く、西日本区で整理した上で進めるという、方針を決議してはと思う。名称も基金か資金かもきちんと決めてやって行くのかも含めて決めて行けば。
- ・ 組織検討・安全対策委員長 浅岡徹夫)昨年度からやってはという議案であった。¥200→500 に増やしてこれを還元するというので良い。名前は基金でも良いのでは。新クラブが出来れば使われる、出来なければ使われず残るだけなので良いと思う。
- ・ 西日本区ワイズ活動編纂委員長 大槻信二)大賛成である。三科 EMC 事業主任から国際に報告して頂かないといけない。表彰される方々には個別にご理解を頂く努力をしておかないといけないと思う(30 千円×2 人の例を基に説明)。
- ・ 直前理事 岩本 悟)名称については YES 基金そのまま継続。”しかしこれが不明瞭で、“という文言は議案書から削除する。
- ・ 結果:1 名保留、その他は全会一致で承認

・ 第 6 号議案 ワイズ・YMCA パートナーシップ検討委員会の設置をご承認頂きたい件

- ・ 提案者:直前理事 岩本 悟
- ・ 質問、意見等:

- ・ 六甲部部長 杉本隆人)もしこれに反対になった場合の交通費の捻出は。
- ・ 直前理事 岩本 悟)前回の役員会で前向きに進められているので、前提にはおいてなかった。
- ・ 財政監事 高瀬稔彦)検討委員会と西日本区役員会との関わりの整合性は。自身が理事の頃に、アジア YMCA 同盟と日本 YCMA 同盟が相容れない案を出してきて、アジアを断ったので。
- ・ 直前理事 岩本 悟)ワイズと YMCA の前向きな関係であると思うが、財政的な面まで依頼があることは想定していない。過去にもそんなケースがあったと思うが、その際は特別に調整して行かないとならないと思う。
- ・ 結果:11 賛成、2 反対、4 で承認
- ・ **第 7 号議案 JWF 管理委員会規則 改正の件**
- ・ 提案者:西日本区ワイズ活動史編纂委員会委員長 大槻 信二
- ・ 質問、意見等:無し
- ・ 結果:17 賛成、保留 1 名で承認
- ・
- ・ **第 2 号議案 2017-2018 年度 第 1 回役員会 2 日目の聖日早天礼拝献金贈呈先の件**
- ・ 提案者:理事 大野 勉
- ・ 質問、意見等:無し
- ・ 阪和部部長 鈴木璋三)東日本大震災および熊本地震復興支援金という名称を変えて、豪雨災害へ充当するという意味か。
- ・ 西日本区ワイズ活動編纂委員長 大槻信二)豪雨災害へ充当する場合。日本YMCA同盟経由であれば7%管理費留保があるか。
- ・ 西日本区連絡主事 有田征彦)今の段階で何%かは決まってないが、金額によって精査しながら定めて行くことになる。
- ・ LD 委員長 船木順司)提案理由は削除。
- ・ 瀬戸山陰部部長 福永君二)短期と長期が分かれているが、短期のどういう使われ方か。
- ・ 西日本区連絡主事 有田征彦)想定としては、被災地のボランティア支援、作業支援のために使う。リーダー、学生が現地へ赴く交通費支援等である。
- ・ 結果:議案内容変更にて、全会一致で承認
- ・ 組織検討・安全対策委員長 浅岡徹夫)今の決定に反対は無いが、東日本、熊本支援の目標金額は変えない。プラスαでやって行くのか。
- ・ 理事 大野 勉)目標を明確にしたので新たな支援先を含め難い。当初目標は掲げながら常任役員会で検討して行きたい。
- ・ **第 8 号議案 Y's Men's World の名称変更に伴う西日本区定款施行細則及び各種諸規則 改正の件**
- ・ 提案者:YMI 翻訳編集委員会委員長 谷本秀康
- ・ 質問、意見等:
- ・ 理事 大野 勉)YMI ワールドの冊子、組織の名称としても使われるのか。
- ・ YMI 翻訳編集委員長 谷本秀康)省略名称として組織名でも YMI が使用されている。機関誌の方にはワールドが付く。
- ・ 次期理事 遠藤通寛)インターナショナルとワールドがつながるか

- ・ YMI 翻訳編集委員長 谷本秀康)国と国、世界がつながるイメージである。
- ・ 六甲部部長 杉本隆人)この YMI のロゴは既に出来ているか。組織を言う時の。作らないといけないのではないか。
- ・ YMI 翻訳編集委員長 谷本秀康)ロゴは特別に無い。自身は委員でない。
- ・ YMI 翻訳編集委員長 谷本秀康)新しくチャーターしたクラブは Mens 入れない。Y サービスクラブになっている。
- ・ 結果:全会一致で承認

~~~~~

- ・ ワイズ詳細構想特別委員長 森田恵三)自己紹介。

~~~~~

・ **第 9 号議案区報、研修会テキストなど西日本区発行印刷物データ保存および管理について**

- ・ 提案者:区報編集委員長 三浦克文
- ・ 質問、意見等:
- ・ 財政問題特別委員長 濱田 勉)ヒストリアンとして、大変な役目を受けたと思った。経緯を話すと、文献保存委員会が3年前まであった。西日本区事務所に保管しているし内規で決めた。これについての方法は西日本区事務所に引き継いで終わっているが、運用されていないとしたらフォローして行かないとならない。ヒストリアンは西日本区内の動きを把握するという役割と認識している。やはりこういうことはきちり西日本区事務所の業務分掌を明確にして行くことになると思う。少し整理しないとならないと思う。保存することに加えて、研修関係の記録を含めて整理をしたいと思う。
- ・ 六甲部部長 杉本隆人)保存することも大切だが、活用の仕方についても規定も決めないとならないのでは。
- ・ 区報編集委員長 三浦克文)これから検討して行くが、誰でも簡単に見えるということにはならず、分けて整理しないと思っている。
- ・ 結果:全会一致で承認